

2020.07.18 福岡市西区・柑子岳（こうしだけ）255mの
ジャノヒゲ、オニユリ、キヌガサタケ



ジャノヒゲ（蛇の髭）
ユリ科



オニユリ（鬼百合）
ユリ科



キヌガサタケ(衣笠茸)
スッポンタケ科

行程：一の谷登り口～南展望所～山頂～北展望所～村上登り口
～白木神社～一の谷登り口の周回コース

8:02 柑子岳（こうしだけ）255m



8:23 一の谷登り口



8:23 一の谷登り口
最初から急登の木段



8:30



8:39



毘沙門山(びしゃもんやま)177m

浜崎山(はまさきやま)97m

今津干潟

8:56 南展望所

能古島(のこのしま)

毘沙門山(びしゃもんやま)177m

8:56 南展望所



可也山 (かやさん) 365m

9:01 柑子岳 (こうしだけ) 255m

能古島(のこのしま)

毘沙門山177m

浜崎山97m

今山81m

9:05 柑子岳 (こうしだけ) 255m

毘沙門山177m

浜崎山97m

今山81m

9:05 柑子岳（こうしだけ）255m

能古島(のこのしま)

毘沙門山(びしゃもんやま)177m

柑子岳山頂

標高二五四・五M

9:06



9:09 北展望所



志賀島(しかのしま)

← 唐泊港

福岡市海づり公園

9:10 北展望所



← 唐泊港

9:10 北展望所



9:11 北展望所からの福岡市海づり公園







10:18 白木神社



10:19 白木神社

奉

献

献

奉

奉

献

白木神社



10:19
白木神社



10:20
白木神社



草場・柑子岳城跡 (くさば・こうしだけじょうあと)

Kusaba • Koshidake Castle Ruins

草場は、糸島半島の東部、柑子岳の西麓に位置し、四方を山に囲まれた美しい小盆地です。

草場の盆行事の一つに「草場の盆綱引き」があります。毎年8月15日に行われ、^{ふじかずら} 藤葛で^な 縛った^{ぼんつなひ} 盆綱を老若男女総出で引き合い、その後、^{しょうろう} 精霊送り、盆踊りと行事が続きます。盆綱引きの最も古い形をそのまま残したこの行事は、市の無形民俗文化財に指定されています。

また、博多湾を望む標高254mの柑子岳には、柑子岳城という中世の山城跡が残っています。柑子岳城は、^{ぶんご} 豊後（大分県）の^{おおともそうりん} 大友宗麟が、その領地である^{しま} 志摩郡^{えいろく} 一帯を守るために、永禄年間（1558～1570年）に改築し、一族の^{うすきしんすけ} 臼杵新助を配して城を守らせました。怡土の高祖城と共に中世において旧糸島郡を二分する山城であり、柑子岳城代臼杵氏と高祖山城主原田氏による再三の合戦がありました。

平成14年3月



草場の盆綱引き
(市指定無形民俗文化財)



柑子岳から今津方面を望む



柑子岳城跡への案内図



西区役所

こうしだけ 柑子岳ハイキングコース案内図



北展望所からの眺望



南展望所からの眺望



たばい
ご遠慮下さい

柑子岳山頂からの眺望



博多湾を望む標高254.5mの柑子岳には、柑子岳城という中世の山城跡が残っています。柑子岳城は、豊後(大分県)のおおともそうりんの大友宗麟が、その領地であるしまま郡(志摩郡)の志摩郡(志摩郡)を守るために、えいりく(永禄)年間(1558~1570年)に改築し、一族のうすきしんすけ(臼杵新助)を配して城を守らせました。いたち(怡土)の高祖城とともに中世において旧糸島郡を二分する山城であり、柑子岳城代臼杵氏と高祖城主原田氏の間には再三の合戦がありました。

福岡市

10:40



10:40 一の谷登り口に戻る
2時間20分の行動時間

登山中に見た花々など



ヤブラン(藪蘭)
キジカクシ科



ネムノキ(合歓木)
マメ科



ジャノヒゲ(蛇の髭)
ユリ科



ヤブミョウガ (藪茗荷)
ツユクサ科



アキノタムラソウ
(秋の田村草)
シソ科



ムサシアブミ (武蔵鐙)
サトイモ科



ムサシアブミ (武蔵鐙)
サトイモ科



ヤブツバキ (藪椿)
ツバキ科



不明



キノガサタケ(衣笠茸)
スッポントケ科



キノガサタケ(衣笠茸) スッポントケ科



トキワツユクサ(常盤露草) ツユクサ科
別名: ノハカタカラクサ(野博多唐草)



ツユクサ(露草) ツユクサ科



ジャノヒゲ (蛇の髭) ユリ科



オニユリ (鬼百合)
ユリ科



コバギボウシ (小葉擬宝珠) ユリ科



コバギボウシ (小葉擬宝珠) ユリ科



オニユリ (鬼百合) ユリ科



テッポウユリ (鉄砲百合)
ユリ科



コマツヨイグサ (小待宵草)
アカバナ科



ムサシアブミ (武蔵鑑)
サトイモ科



トレニア ゴマノハグサ科
別名：ハナウリグサ (花瓜草)
ツルウリグサ (蔓瓜草)
ナツスマレ「夏童」



ヒメヒオウギズイセン (姫檜扇水仙)
アヤメ科